

~ 5 その他 ~

# 農作物被害状況の把握

鳥獣類による農作物被害の実態把握に努め、市町村等へ届けましょう。

被害対策を行う上で、  
必要なデータです。

## 鳥獣の種類

スズメ、カラス、カモ、ムクドリ、ヒヨドリ、ハト、キジ、サギ、その他鳥類  
ネズミ、ウサギ、クマ、イノシシ、モグラ、サル、シカ、カモシカ、タヌキ、ハクビシ  
ン、アライグマ、ヌートリア、マンゲース、タイワンリス、キョン、その他獣類

## 被害面積

農作物に損傷を生じ基準収量又は基準品質から減収又は減質した面積

## 被害量

農作物に損傷を生じ基準収量又は基準品質から減収又は減質した量

## 被害金額

被害量に調査年におけるそれぞれの県内の被害地域における標準的な価格の実態を表す被害農作物の単価を乗じて算出した金額

# お問い合わせ先（農林水産省）

## 農林水産省生産局農産振興課技術対策室

〒100-8950 東京都千代田区霞ヶ関1丁目2番1号

TEL:03-3502-8111(代表) FAX:03-3591-4958

担当:鳥獣害対策班(3756)

農政局名	郵便番号	住所	電話	FAX	担当
東北農政局	980-0014	仙台市青葉区本町3丁目3番1号	(代)022-263-1111 (内線)4096	022-217-4180	農産課 鳥獣害対策係
関東農政局	330-9722	さいたま市中央区新都心2番地1	(代)048-600-0600 (内線)3318	048-601-0533	農産課 鳥獣害対策係
北陸農政局	920-8566	金沢市広坂2丁目2番60号	(代)076-263-2161 (内線)3318	076-232-5824	農産課 鳥獣害対策係
東海農政局	460-8516	名古屋市中区三の丸1丁目2番2号	(代)052-201-7271 (内線)2471	052-218-2793	農産課 鳥獣害対策係
近畿農政局	602-8054	京都市上京区西洞院通り下長者町下ル丁子風呂町	(代)075-451-9161 (内線)2318	075-414-9030	農産課 鳥獣害対策係
中国四国農政局	700-8532	岡山市下石井1丁目4番1号	(代)086-224-4511 (内線)2429	086-232-7225	農産課 鳥獣害対策係
九州農政局	860-8527	熊本市二の丸1番2号	(代)096-353-3561 (内線)4218	096-324-1439	農産課 鳥獣害対策係

# お問い合わせ先（独立行政法人）

## （独）農業・生物系特定産業技術研究機構

中央農業総合研究センター鳥獣害研究室

〒305-8666 茨城県つくば市観音台3-1-1

TEL:029-838-8925 FAX:029-838-8837

近畿中国四国農業研究センター鳥獣害研究室

〒694-0013 島根県大田市川合町吉永60

TEL:0854-82-0144(代表) FAX:0845-82-2280

## （独）森林総合研究所 野生動物研究領域

〒305-8687 茨城県つくば市松の里1番地

TEL:029-873-3211(代表) FAX:029-874-3720

## ～ おわりに ～

野生鳥獣による農作物の被害防止対策の効果を上げるためには、被害を受けている地域の方々が当事者としての自覚を持ち、個々の取組みでなく共同で被害対策に取り組むことが大切です。

本マニュアルでは、鳥獣の生態と被害防止対策の基礎知識を提供するものであり、地域の実情等に即し創意工夫を持って効果的な被害防止対策に取り組まれることを期待します。

### 被害防止マニュアル作成WG委員

- |       |   |
|-------|---|
| 井上 雅央 | 奈良県農業技術センター高原農業振興センター所長                       |
| 今井 康仁 | 獣医師   |
| 大井 徹  | 独立行政法人森林総合研究所関西支所グループ長                        |
| 小泉 透  | 独立行政法人森林総合研究所野生動物研究領域チーム長                     |
| 寺本 憲之 | 滋賀県東近江地域振興局環境農政部農産普及課課長補佐                     |
| 仲谷 淳  | 独立行政法人農業・生物系特定産業研究機構<br>近畿中国四国農業研究センター鳥獣害対策室長 |
| 羽山 伸一 | 日本獣医畜産大学獣医学部助教授                               |

(50音順 印は座長)

掲載記事、イラスト、写真等の無断転載はご遠慮願います。

## 引用文献

- 梶光一・高橋裕史編著(2006)ニホンジカ捕獲ハンドブック, 北海道環境科学研究センター・森林総合研究所  
小泉 透(1992) 兵庫県におけるニホンジカのメスの繁殖特性(英文), *Ungulates/Ongules*91:562-563.  
池田浩一(2005) 福岡県におけるニホンジカの保護管理に関する研究. 福岡県森林林業技術センター, 6:1-93.  
松本勇(1993) 安価で作業が簡単な忌避剤, *現代林業*, 327, 14-15.  
上山泰代(1993) 兵庫県におけるシカ被害の実態と被害回避技術の検討. *山林*1312:42-47.  
谷口 明(1992) シカによる造林木の被害防除に関する研究( ) - スギ当年生林の被害実態, *日林九支研論集*, 45:111-112.

## 参考文献

- 朝日稔(1976) イノシシ「追われる[けもの]たち」, 築地書店, 208.  
花井正光(1976) リュウキュウイノシシ「追われる[けもの]たち」, 築地書店, 208.  
Nakatani, J. & Ono, Y. (1994) Social groupings of Japanese Wild Boar *Sus scrofa leucomystax* and their Changes in the Rokko Mountain Range. *J.Mammal.Soc.Japan*,19(1):45-55.  
金森弘樹(2000) 島根県におけるイノシシに関する調査(2), 島根県森林整備課, 40.  
江口祐輔(2001) イノシシの行動と能力を知る「イノシシと人間」, 古今書院, 406.  
神崎伸夫(2001) イノシシの商品化と個体群管理「イノシシと人間」, 古今書院, 406.  
高橋春成(2001) 地域づくりのなかでイノシシを考える「イノシシと人間」, 古今書院, 406.  
仲谷淳(2001) 知られざるイノシシの生態「イノシシと人間」, 古今書院, 406.  
江口祐輔(2002) イノシシ「鳥獣害対策の手引き」, 日本植物防疫協会, 154.  
井上雅央(2002) 山の畑をサルから守る, 農文協.  
大井徹・増井憲一編著(2002) ニホンザルの自然誌, 東海大学出版会.  
室山泰之(2003) 里のサルとつきあうには, 京都大学出版会.  
農林水産技術会議・森林総合研究所・農業・生物系特定産業技術研究機構編(2003) 農林業における野生獣類の被害対策基礎知識.  
仲谷淳(2006) イノシシの生態とワイルドライフ・マネジメント, *植物防疫*, 60(2):55-58.